



製品リサイクル対策

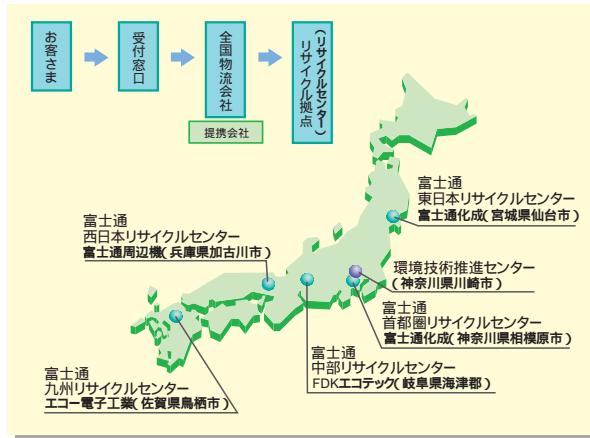
使用済み製品を資源に変える。 全国をカバーするリサイクルのネットワーク。

製造事業者の拡大生産者責任 (EPR) ¹ を果たすため、富士通りサイクルシステムにより法人からの使用済み製品の自主回収と再資源化に取り組んでいます。グループが一体となって循環型経済システムの構築に貢献していきます。

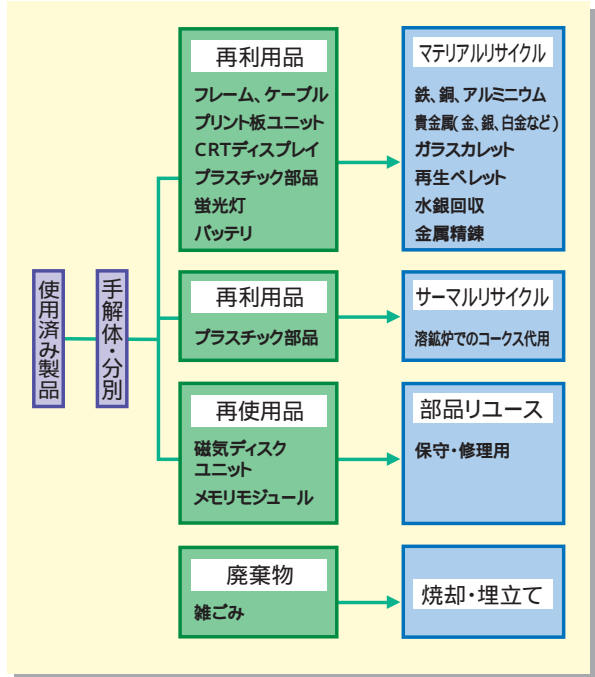
富士通りサイクルシステムの概要

全国をカバーする物流ネットワークと連携し、全国5ヶ所のリサイクルセンターで法人の使用済み製品の回収と再資源化を行っています。2001年度は、10,996トンの使用済み製品を回収し、資源再利用率²は85.1%となりました。

環境技術推進センター: システムの運用管理、技術的な支援 (富士通川崎工場内)
リサイクルセンター: 使用済み製品の解体・分別、処理 (全国5ヶ所)



リサイクルフロー図



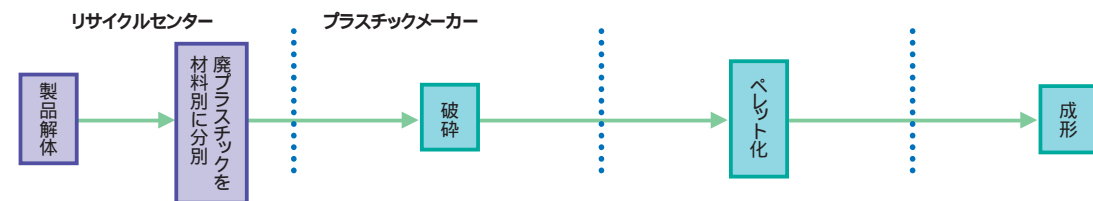
eco.fujitsu.com/recycle/

廃プラスチックのマテリアルリサイクル

鉄・非鉄金属類のリサイクルはもとより、廃プラスチックについても植木鉢などへのマテリアルリサイクルを始めています。



作業工程



eco.fujitsu.com/info/eco19990827.html

顧客データの漏洩防止対策

富士通リサイクルシステムでは、回収したパソコンの顧客データの流出を防止するため、消去ソフトによるデータ抹消または専用装置によるハードディスクドライブの物理的破壊を実施しています。また、その作業を標準化し、オペレータ

教育により運用を徹底しています。さらに、磁気テープやフロッピーディスクドライブなどの記憶媒体についても、物理的な破壊やデータ消去などお客様の要請に対応できる体制を整えています。

首都圏リサイクルセンターの例

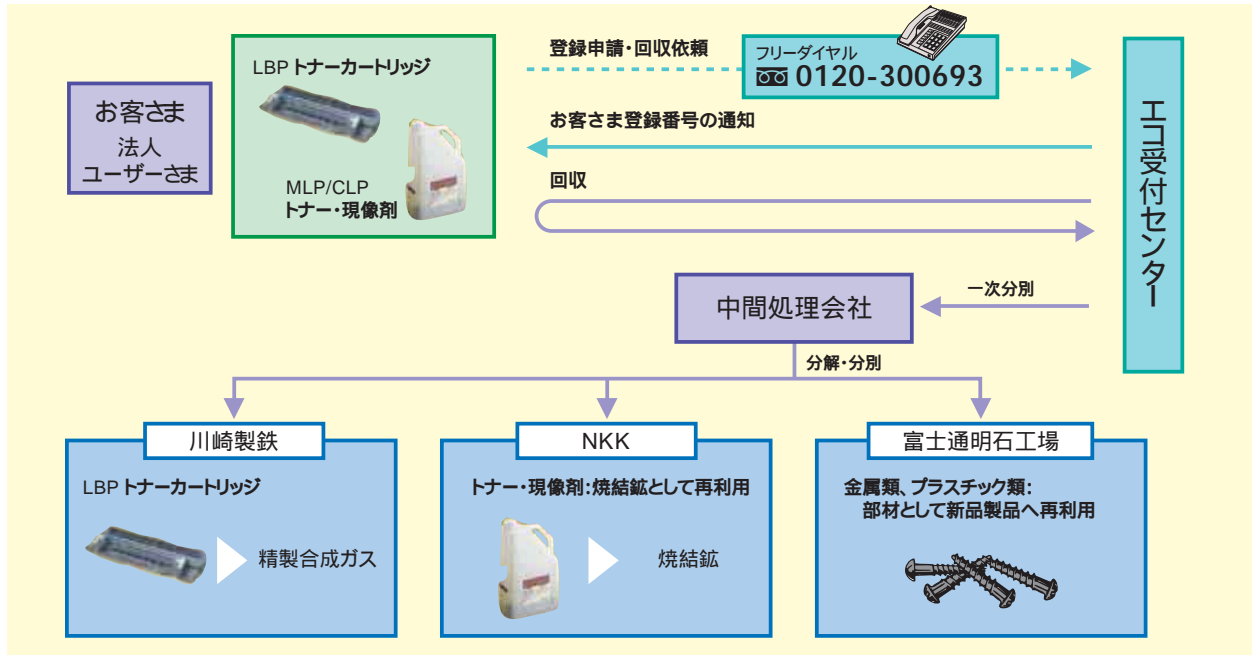


プリンタ消耗品のリサイクル

富士通と富士通コワ・コは、法人むけ富士通製全レーザープリンタの使用済み消耗品を対象とした、無償回収およびリサイクルのシステムを構築。その運用を本格化していま

す。トナーカートリッジは、検査・清掃後、工場に戻し再生品として再利用しています。

プリンタ消耗品のリサイクルシステム



www.coworco.fujitsu.com/ess/lisicle.html

個人のお客さまのパソコンの回収・再資源化につきましては、2003年の実施にむけて準備を進めています。